

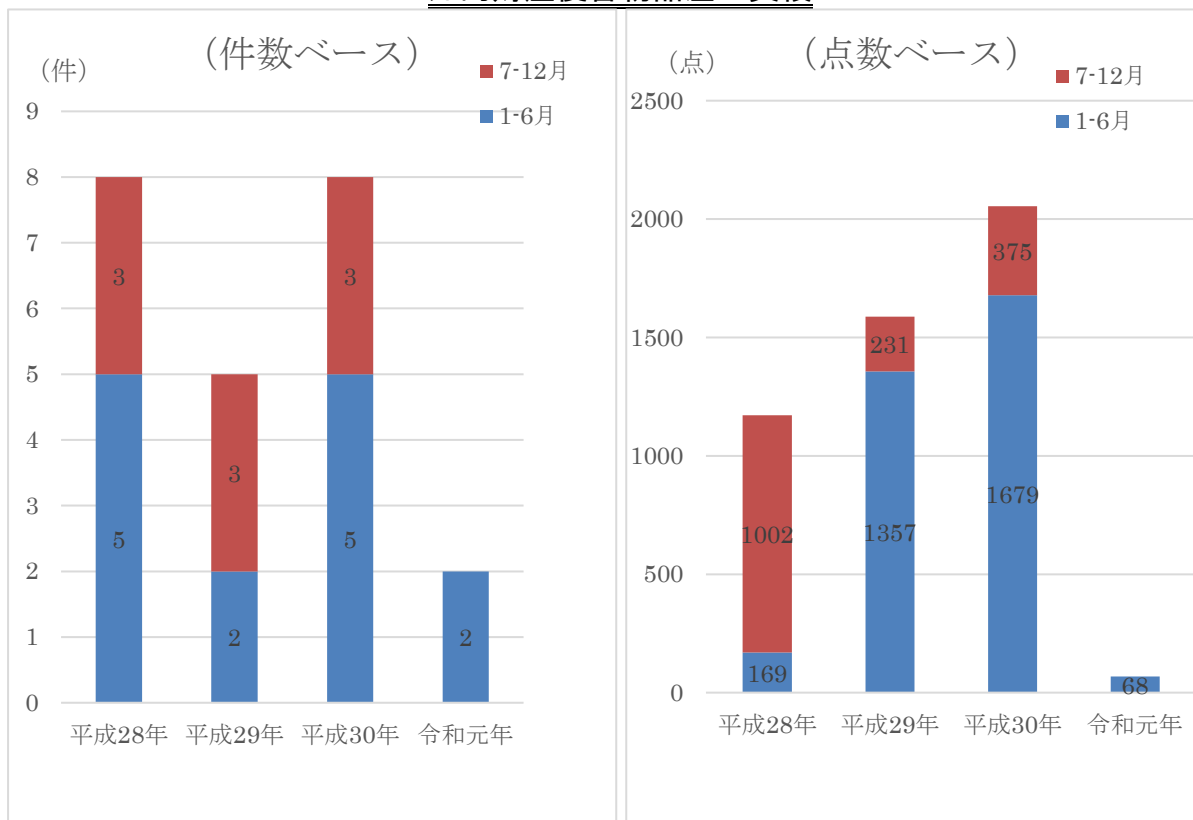
報道発表

令和元年9月6日
函館税関

令和元年上半期の函館税関における偽ブランド品などの知的財産侵害物品の差止状況をお知らせします。

- 輸入差止件数は2件で、前年同期と比べて3件減少し、輸入差止点数としては、68点でした。
- 輸入を差止めた貨物の仕出国は、中国及びアメリカでした。

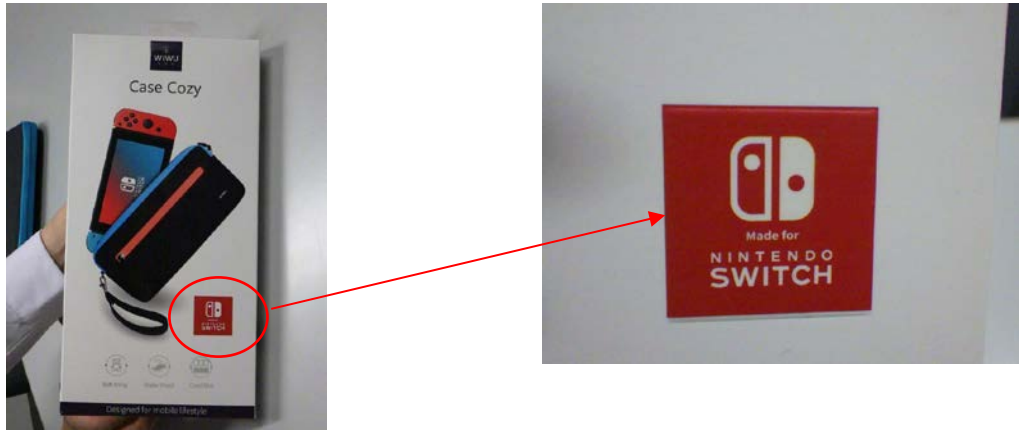
知的財産侵害物品差止実績



(注) 令和元年上半期は、平成31年1月から令和元年6月を示します。

《輸入差止事例 1》

中国から輸入された携帯用電子ゲーム機保管ケースの検査を行ったところ、任天堂株式会社の商標権侵害疑義物品（ゲーム機保管ケース）60点を発見し、平成31年2月、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



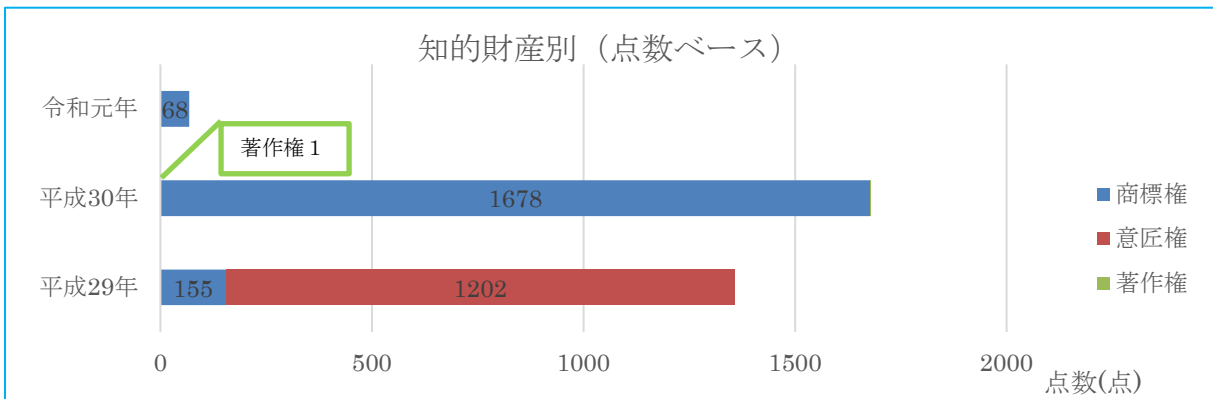
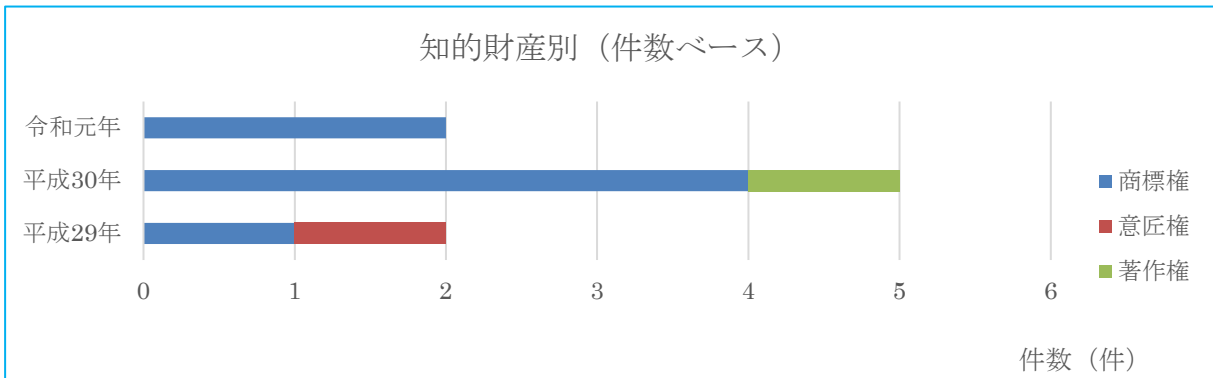
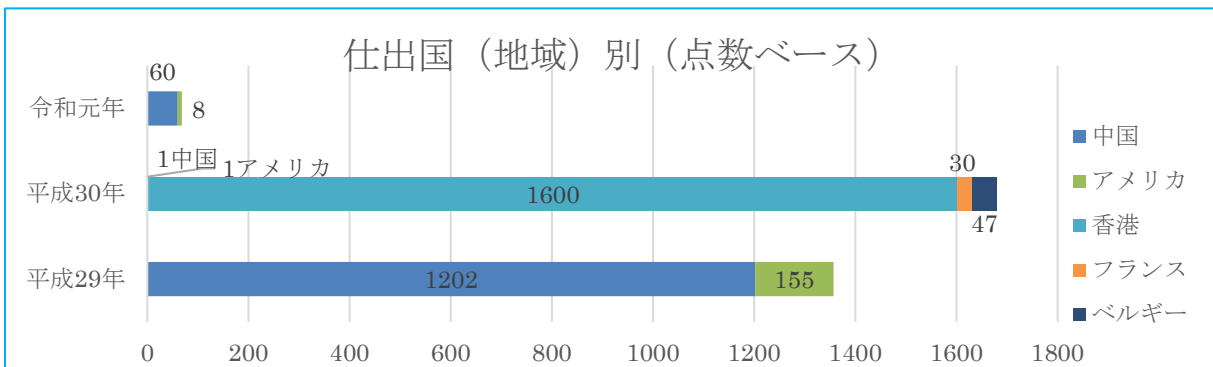
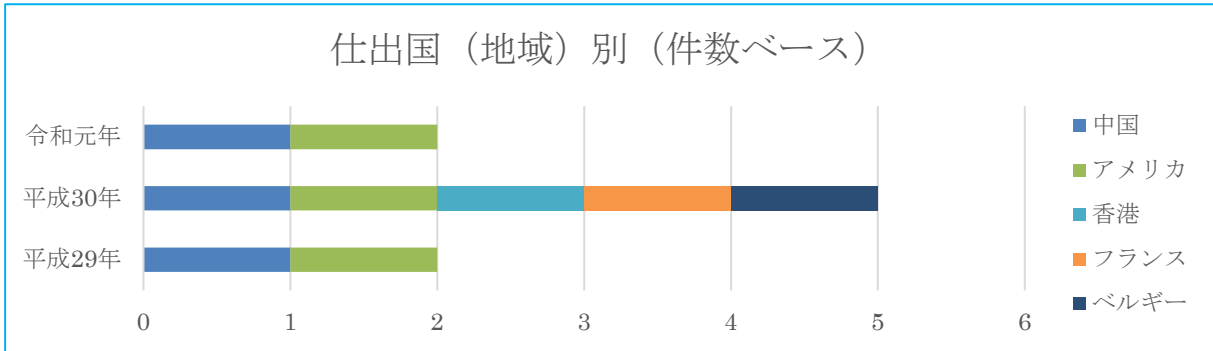
《輸入差止事例 2》

アメリカから輸入された靴の検査を行ったところ、伊藤忠商事株式会社の商標権侵害疑義物品（靴）8点を発見し、平成31年3月、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



《参考資料》

○知的財産侵害物品差止実績（直近3年各上半期）



【問い合わせ先】 函館税関総務部税関広報広聴官 電話0138-40-4218